



♪*♪*♪*

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク ESD ダイアログ 2022

～自然資産を教材とした SDGs 教育とは～

♪*♪*♪*

中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）は、「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク ESD ダイアログ 2022～自然資産を教材とした SDGs 教育とは～」を開催します。様々な ESD 学習活動に携わる皆様はもちろん、自然や SDGs にご興味のある方、参加をお待ちしています。

詳細：<https://www.epo-chubu.jp/>

開催日程：2022 年 11 月 26 日（土）～11 月 27 日（日）全 2 日間

（1 日目 ESD ダイアログのみの参加も可能）

《1 日目：ESD ダイアログ》

日時：2022 年 11 月 26 日（土）13：30～16：40

会場：勝山市教育会館 1 階 ホール（福井県勝山市）

*YouTube ライブ配信を行います [視聴は申込不要/後日、録画の公開予定有]

プログラム：

○挨拶 水上 実喜夫（恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク推進協議会 会長）

○挨拶 環境省 中部地方環境事務所

○はじめに「自然資産とは～自然公園・エコパーク・ジオパーク」

染谷 祐太郎（環境省 白山自然保護官事務所）

第 1 部 基調報告

○「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークと ESD」

町 澄秋（恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク推進協議会）

○「第 12 回日本ジオパーク全国大会白山手取川大会分科会（教育 WG）の成果」

日比野 剛（白山手取川ジオパーク推進協議会）

第2部 事例報告

- 「勝山市立平泉寺小学校のESD活動」
- 「勝山市立村岡（むろこ）小学校のESD活動」

第3部 パネルディスカッション「自然資産を教材としたSDGs教育を考える」

パネリスト（予定）

- 白山手取川ジオパーク推進協議会
- 南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク協議会
- 一般社団法人立山黒部ジオパーク協会
- 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク推進協議会
- 勝山市教育委員会

コメンテーター：水谷 瑞希（信州大学教育学部助教）

コーディネーター：原 理史（中部地方ESD活動支援センター）

《2日目：エクスカッション》

日時：2022年11月27日（日）8：30～14：30

場所：恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク ジオサイト

申込締切：2022年11月15日（火）

参加申込フォーム：<https://forms.gle/uUGzskFGUpwxZxiN6>

問 合 せ：中部地方ESD活動支援センター（環境省EPO中部）

TEL：052-218-8605・052-218-9073

♪ も く じ ♪

【イベント関連】

1. 令和4年度地域再エネ事業の持続性向上のための地域中核人材育成事業
基礎講座
2. 令和4年度教職員等環境教育リーダー養成研修
3. 令和4年度自然資源を活かすエコツーリズム・インタープリテーションの
人材育成支援事業 参加地域を募集
4. 【愛知】環境デーなごや2022 中央行事
5. 中部7県の事業者を対象にした「脱炭素経営セミナー」
6. 【愛知】SDGsまちづくり推進事業2022

「キックオフセミナー」、「ワークショップ」

7. 【愛知】SDGs AICHI EXPO 2022
8. 【長野】安曇野環境フェア 2022
9. 【愛知】藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年記念トークショー
「干潟はいのちをつないでいる」
10. 【長野】長野市 SDGs フォーラム
11. 【愛知】第 9 回三河湾大感謝祭～三河湾環境再生プロジェクト～

【ツール・コンテンツ】

1. こども環境省のページをリニューアル
2. 「再エネ スタート」集中キャンペーン&ポータルサイト
3. 【石川】のみ SDGs ホームページを開設

【助成金・表彰等】

1. 2022 年 こくみん共済 coop 地域貢献助成 募集
2. セブン-イレブン記念財団「2023 年度環境市民活動助成」募集
3. TOYO TIRE グループ環境保護基金 2023 年度募集
4. 第 18 回 TOTO 水環境基金 助成先団体 募集
5. 第 33 回コメリ緑資金 助成団体 募集
6. SOMPO 環境財団「環境保全プロジェクト助成」募集
7. Green Blue Education Forum コンクール 動画募集
8. 第 18 回エコツーリズム大賞 募集
9. イオン エコワングランプリ
(高等学校・高校生によるエコ活動コンテスト) 募集
10. 脱炭素チャレンジカップ 2023 エントリー募集
11. 第 13 回 ESD 大賞 募集
12. 環境保護に関する「自撮り写真」募集【富山】
13. 伊勢志摩国立公園フォトコンテスト
世界に伝えたい伊勢志摩国立公園～My Favorite Ise-Shima

【その他】

1. 『ボランティアウェブ』掲載活動募集
～9 月からオンライン説明会を開催します～

♪イベント関連♪

「令和4年度地域再エネ事業の持続性向上のための地域中核人材育成事業」 | 1 | 基礎講座

環境省は、これから地域再エネ事業を進めたいと考えている地域の自治体職員を主な対象として、地域再エネ事業の基礎を学ぶことができるオンライン連続講座を全5回の予定で開催中です（同内容で夏期・冬期の2回開講）。

* 関心のある回のみへの参加も可能です。

詳細：https://www.env.go.jp/press/press_00385.html

開催形式：オンライン形式（Zoom）

講座内容：各回とも13：00開始、所要2時間～2時間半を予定

第1回 自治体が地域エネルギーに取り組むべき理由 [8/23・12/6]

第2回 地域エネルギービジョン 脱炭素シナリオの設計 [9/6・12/19]

第3回 地域にあった再エネ導入を探る [9/20・1/5]

第4回 地域脱炭素の具体施策—建築物・交通— [10/4・1/16]

第5回 再エネ導入の壁を乗り越えるために [10/31・2/13]

問合せ：「はじめよう！地域再エネセミナー」事務局

（株式会社ジェイアール東日本企画内）

メール：local-re-jinzai@jeki.co.jp

「令和4年度教職員等環境教育リーダー養成研修」

環境省では、文部科学省の協力の下、持続可能な社会の構築を目指して、学校や地域で環境教育・学習を実践・推進するリーダーたる人材を育成することを目的に、教職員等を対象とした研修を実施します。

詳細：https://www.env.go.jp/press/press_00437.html

《カリキュラム・デザイン・コース》

対象：教職員等の学校関係者、教育委員会、地方公共団体など環境行政に携わる方

○集合型研修（オンライン形式）

日程：2022年9月23日（金・祝）

○集合型研修（オンライン形式・対面形式の併用）

日程：第1回11月5日（土）／TKP 東京駅カンファレンスセンター

第2回11月23日（水・祝）／新大阪丸ビル別館

○講師派遣型研修…全国から10カ所を募集

日程：申込者と調整して決定

場所：学校、教育委員会、地方公共団体など

《プログラム・デザイン・コース》

対象：教職員等学校関係者のほか、行政関係者、民間企業やNPO/NGOスタッフ、大学生等

日程：2022年9月～2023年2月の間（計8回開催予定）

場所：体験活動を実践している企業・団体（「体験の機会のある場」6カ所、国立公園等2カ所）の体験フィールド

定員：各回30名程度

研修公式サイト：https://www.jeef.or.jp/activities/esd_teacher

申込締切：各研修の1週間前まで ※定員に達し次第締切

問合せ：公益社団法人日本環境教育フォーラム（研修運営事務局）

TEL：03-5834-2897 FAX：03-5834-2898

メール：esd-kensyu@jeef.or.jp

「令和4年度自然資源を活かすエコツーリズム・インタープリテーション | 3 | の人材育成支援事業 参加地域を募集」

環境省は、自然資源を活用して地域活性化に取り組む地域を対象に、地域における持続可能な仕組み構築の中核となる人材の育成支援を実施しています。

詳細：https://www.env.go.jp/press/press_00489.html

応募コース：各コース6地域（合計12地域）程度を募集

○Aコース「拠点施設で働く人向け」

対象：主に、ビジターセンター、自然系博物館、自然学校、宿泊施設や観光施設の職員など、拠点施設で働く人

○Bコース「エコツアー事業者向け」

対象：主に、地域で活動するアクティビティ事業者、エコツアー事業者、エコツアーガイド、地域コーディネーター等

*募集対象は、地域全体での継続的な取組となるよう、複数の関係者からなる「チーム」(2~3人程度を想定)とします。

募集期間：2022年9月2日(金)~10月2日(日)

問 合 せ：

[Aコース] 公益社団法人日本環境教育フォーラム

TEL：03-5834-2897 メール：kobori@jeef.or.jp

[Bコース] 一般社団法人日本エコツーリズム協会

TEL：03-5437-3080 メール：tsubone@ecotourism.gr.jp

┌

| 4 | 【愛知】環境デーなごや2022中央行事

└

「環境デーなごや」実行委員会は、環境デーなごや2022中央行事を実施します。テーマは「藤前干潟ラムサール条約登録20周年~つなげよう！命の輝き いきものつながり~」です。埋立処分場計画を断念し守られた藤前干潟は、重要な渡り鳥の飛来地として、2002年にラムサール条約の登録湿地になりました。登録20周年を契機に生物多様性についてあらためて考え、持続可能な未来に向けて一人ひとりが取り組むきっかけとします。

詳 細：<http://www.kankyoday.com/>

開催日時：2022年9月17日(土)10:00~16:00

開催場所：久屋大通公園

(エディオン久屋広場、エンゼル広場、ミツコシマエヒロバス)

問 合 せ：「環境デーなごや」実行委員会事務局

(名古屋市環境局環境企画課)

TEL：052-972-2684 FAX：052-972-4134

「 | 5 | 中部 7 県の事業者を対象にした「脱炭素経営セミナー」

中部ブロック 7 県の地球温暖化防止活動推進センターは、「脱炭素経営セミナー：事業者の脱炭素経営入門」をオンライン開催します。

詳細：

<https://www.epo-chubu.jp/wp/wp-content/uploads/2022/08/0922co2.pdf>

開催日時：2022 年 9 月 22 日（木）15：30～16：30

開催方法：オンライン開催（YouTube ライブを使ったライブ配信セミナー）

対象：中部 7 県の事業者

講師：松尾雄介氏／公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）

応募締切：2022 年 9 月 16 日（金）

問合せ：在住の地球温暖化防止活動推進センターへ

[長野県] TEL：026-237-6625 [長野市] TEL：026-237-6681

[岐阜県] TEL：058-247-3105 [富山県] TEL：076-431-4607

[石川県] TEL：076-266-0881 [福井県] TEL：0776-30-0092

[愛知県] TEL：052-934-7295 [三重県] TEL：059-245-7517

「【愛知】SDGs まちづくり推進事業 2022

| 6 | 「キックオフセミナー」、「ワークショップ」

名古屋市は、SDGs まちづくり推進事業 2022 として、「キックオフセミナー」と「ワークショップ」を開催します。

詳細：<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000153604.html>

《キックオフセミナー》

開催日時：2022 年 9 月 22 日（木）18：00～19：20（オンライン開催）

主な内容：

○講演「時代の変化と SDGs における企業の役割」

加藤義人氏（岐阜大学客員教授）

○ディスカッション「SDGs とまちづくりについて」

申込締切：2022 年 9 月 20 日（火）

《ワークショップ》

各地域が抱えている地域課題の解決と SDGs 達成につながる取組を検討するワークショップ（各地域 4 回程度）を実施。

開催日程：第 1 回 2022 年 10 月 5 日（水）18：30～20：30

第 2 回～第 4 回は、10 月～12 月（予定）

開催場所：名古屋都市センター（名古屋市中区）

申込締切：2022 年 9 月 26 日（月）

問 合 せ：名古屋市環境局環境企画部環境企画課

TEL：052-972-2684 FAX：052-972-4134

メール：a2684@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

┌

| 7 | 【愛知】SDGs AICHI EXPO 2022

└

SDGs AICHI EXPO 実行委員会は、SDGs 推進フェア「SDGs AICHI EXPO 2022」を開催します。平日をビジネス層向け、土曜日をファミリー向けの内容で構成し、全ての方に楽しみながら SDGs の理解を深めてもらうことができるイベントです。SDGs を学べるステージイベントやワークショップ、SDGs の取組を積極的に行っている企業等によるブース出展など、多数の企画を用意しています。

詳 細：

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/sdgsaichiexpo2022.html>

開催日時：2022 年 10 月 6 日（木）～10 月 8 日（土）

各日 10：00～17：00（開場 9：30）

開催場所：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）展示ホール A（愛知県常滑市）

テ ー マ：「あいち発 未来共創パートナーシップ」

～カーボンニュートラル・ローカル SDGs の実現に向けて～

問 合 せ：SDGs AICHI EXPO 実行委員会事務局（株式会社新東通信）

TEL : 052-971-6233 メール : info@sdgs-aichi.com

【 8 】 【長野】 安曇野環境フェア 2022

安曇野市・安曇野環境フェア実行委員会・安曇野環境市民ネットワークは、安曇野環境フェアを開催します。「知ろう 守ろう あづみ野の水」をテーマに、安曇野の水について取り上げます。

詳細 : <https://www.city.azumino.nagano.jp/site/ecoplan/24973.html>

開催日時 : 2022 年 10 月 8 日 (土) 9 : 30~16 : 00

2022 年 10 月 9 日 (日) 9 : 00~16 : 00

開催場所 : 穂高会館 (長野県安曇野市)

内 容 : 環境活動発表会、「水」×SDGs 体験教室、安曇野「水めぐり」、
パネル展示&体験ブース ほか

問 合 せ : 安曇野環境フェア 2022 事務局

安曇野市市民生活部環境課

TEL : 0263-71-2492 FAX : 0263-72-3176

【愛知】 藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年記念トークショー

【 9 】 「干潟はいのちをつないでいる」

「藤前干潟ってどこにあるの?」「干潟にはどんな鳥が来るの?」などの素朴な疑問から、干潟を守るために私たちにできることなど、名古屋市出身で女優・タレントの高柳明音さんと一緒に話してみませんか? (参加無料、抽選)

詳細 : <https://fujimae-higata.jp/event-now/20-4.html>

開催日時 : 2022 年 10 月 8 日 (土) 14 : 00~15 : 30

開催場所 : 港区文化小劇場 (名古屋市港区港楽 2-10-24)

出 演 : 藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年記念アンバサダー
高柳明音さん (女優・タレント)

対 象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

定 員：150名（抽選）

申込期間：2022年9月1日（木）～23日（金）

申込フォーム：https://fujimaehigata.jp/application_form.php

問 合 せ：名古屋市環境局環境企画課

TEL：052-223-1066



| 10 | 【長野】長野市 SDGs フォーラム



長野市は2021年5月に「SDGs 未来都市」に選定され、持続可能な地域づくりを目指しています。この度、「長野市 SDGs フォーラム」を開催し、長野市長が若者とゲストとともに「長野の SDGs」を見つめなおします。

詳 細：<https://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/kikaku/712960.html>

開催日時：2022年10月16日（日）13：30 開場／14：00 開演

開催場所：長野市芸術館アクトスペース（長野市芸術館3階）

定 員：先着200名（事前予約制）

主な内容：茂木健一郎・トラウデン直美・荻原健司と考える

私たちにできる SDGs

申込締切：2022年10月6日（木）

問 合 せ：長野市企画政策部企画課

メール：nagano.sdgsforum@gmail.com



| 11 | 【愛知】第9回三河湾大感謝祭～三河湾環境再生プロジェクト～



愛知県は、第9回三河湾大感謝祭を開催します。楽しみながら海の豊かさについて考えていただける企画をたくさん用意しています。

詳 細：

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2022mikawawan-kansyasai9.html>

開催日時：2022年10月9日（日）10：00～16：00

開催場所：一色さかな広場特設会場（愛知県西尾市一色町）

主な内容：

- ・三河湾〇×クイズクショー
- ・エコマジシャン・ミヤモさんによるエコマジックショー
- ・SKE48の須田亜香里さんと竹島水族館の小林館長の三河湾環境トークショー
- ・海岸で三河湾の生きものを探す「生きもの観察会」（要事前申込み）

問合せ：愛知県環境局生活環境地盤対策室

TEL：052-954-6220 メール：seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp

♪ツール・コンテンツ♪

1 | こども環境省のページをリニューアル

環境省は、こども環境省のページをリニューアルしました。様々な地球環境の問題や、環境省のしごとを、こどもたちに向けて分かりやすく説明しています。

詳細：<https://www.env.go.jp/kids/>

2 | 「再エネ スタート」集中キャンペーン&ポータルサイト

環境省では、「再エネ スタート」集中キャンペーンを実施しています。

期間：2022年9月1日（木）～30日（金）

詳細：https://www.env.go.jp/press/press_00524.html

「再エネ スタート」ポータルサイトでは、キャンペーン期間中に開催される連携イベントの情報や、再エネ導入のメリットや具体的な導入方法等を紹介し

ています。

《「再エネ スタート」ポータルサイト》

<https://ondankataisaku.env.go.jp/re-start/>

【 3 】 【石川】のみ SDGs ホームページを開設

能美市は、のみ SDGs ホームページを開設しました。市と市民や企業、各種団体、教育機関などでの様々な SDGs への取組を紹介する特設サイトです。

詳細：<https://nomisdgs.jp/>

♪助成金・表彰等♪

【 1 】 2022 年 こくみん共済 coop 地域貢献助成 募集

こくみん共済 coop は、防災・減災活動、環境保全活動、子どもの健全育成活動について、地域で活動している市民団体等を支援いたします。

詳細：<https://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/2022/37194.html>

助成対象団体：

日本国内を主たる活動の場とする、次の(1)～(3)のすべてに該当する団体

- (1) NPO 法人、一般社団法人、任意団体、市民団体など
- (2) 設立 1 年以上の活動実績を有する団体（基準日：2022 年 8 月 17 日）
- (3) 直近の年間収入が 300 万円以下の団体（前年度の繰越金を除く）

助成対象活動：

- (1) 自然災害に備え、いのちを守るための活動
- (2) 地域の自然環境・生態系を守る活動
- (3) 温暖化防止活動や循環型社会づくり活動
- (4) 子どもや親子の孤立を防ぎ、地域とのつながりを生み出す活動

(5) 困難を抱える子ども・親がたすけあい、生きる力を育む活動

助成総額：2,000万円（上限）予定〔1団体に対する助成上限額：30万円〕

応募期間：2022年8月17日（水）～9月16日（金）

問 合 せ：こくみん共済coop 本部 地域貢献助成事務局

TEL：03-3299-0161 メール：90_shakaikouken@zenrosai.coop

┌

| 2 | セブン-イレブン記念財団「2023年度環境市民活動助成」募集

└

セブン-イレブン記念財団の「環境市民活動助成」は、お客様がセブン-イレブンの店頭募金を通して、地域の環境市民活動を支援する助成制度です。

詳 細：<https://www.7midori.org/josei/>

助成対象：

○環境活動を行っている国内のNPO法人、一般社団法人、任意団体（自治会、町内会含む）

○日本国内に活動の場を有する団体

○地域住民が主体的に行う非営利の活動であること

ほか

助成内容：

○地域美化助成…ごみのない、緑と花咲く街並みをつくる活動の資金を1年間支援

○活動助成…自然環境保護や生物多様性の保全、気候変動対策、脱炭素化をめざす取り組みなど、市民が主体となって行う環境活動の資金を1年間支援

○NPO基盤強化助成…持続可能な活動を実現する自主事業の構築・確立をめざすNPO法人に対し、事業資金・常勤専従職員の人件費・事務所家賃を原則3年間支援
募集期間：いずれも当日消印有効

〔地域美化助成〕2022年9月15日（木）～10月5日（水）

〔活動助成〕〔NPO基盤強化助成〕2022年10月11日（火）～10月31日（月）

問 合 せ：一般財団法人セブン-イレブン記念財団

TEL：03-6238-3872 FAX：03-3261-2513

メール：oubo.23@7midori.org（2022年8月10日から開設）

| 3 | TOYO TIRE グループ環境保護基金 2023 年度募集

TOYO TIRE グループ環境保護基金では、環境保護活動を行う非営利団体を支援しています。現在、2023 年度の助成団体を募集しています。

詳細：<https://www.philanthropy.or.jp/toyotires/>

対象団体：公益に資する事業を計画している団体

対象事業：環境保護・環境保全関連の事業活動

- (1) 里山・森林・緑化整備運動
- (2) 生態系保護活動
- (3) 水・河川環境保全活動
- (4) 地域環境整備活動
- (5) リサイクル活動
- (6) 環境教育・体験学習活動
- (7) 啓発活動・イベント活動
- (8) 研究・開発活動
- (9) その他

募集期間：2022 年 7 月 1 日（金）～9 月 30 日（金）当日消印有効

問合せ：公益社団法人日本フィランソロピー協会
「TOYO TIRE グループ環境保護基金」事務局
TEL：03-5205-7580 FAX：03-5205-7585

| 4 | 第 18 回 TOTO 水環境基金 助成先団体 募集

「TOTO 水環境基金」では、水にかかわる環境活動に継続して取り組む団体への支援を続けています。現在、来年度の助成団体を募集しています。

詳細：<https://jp.toto.com/company/csr/mizukikin/spirit/thought/>

《活動地域：日本国内》※海外の助成は詳細からご確認ください。

活動内容：地域の水環境や生物多様性の保全・再生につながる実践活動
スタートアップ・ステップアップをめざす市民団体の活動

助成期間：2023 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日（最長）

助成金額：1件あたり上限80万円/年×最長3年（最大240万円）
応募期間：2022年9月2日（金）～10月18日（火）当日消印有効

問 合 せ：TOTO 株式会社総務本部総務部総務第一グループ
TEL：093-951-2224 FAX：093-951-2718

5 | 第33回コメリ緑資金 助成団体 募集

公益財団法人コメリ緑育成財団では、第33回コメリ緑資金の助成団体を募集しています。

詳 細：<http://www.komeri-midori.org/koubo/guide.html>

助成対象：2023年4月1日～2024年3月31日に実施される

自然環境保全活動

里地里山保全活動

緑化植栽活動

公募期間：2022年8月1日（月）～10月31日（月）消印有効

問 合 せ：公益財団法人コメリ緑育成財団 事務局
TEL：025-371-4455 FAX：025-371-4151
メール：midori@komeri.bit.or.jp

6 | SOMPO 環境財団「環境保全プロジェクト助成」募集

SOMPO 環境財団では、環境問題に取り組むNPO・NGOや任意団体の環境保全プロジェクトが、より充実したものとなるよう資金助成を行います。

詳 細：<https://www.sompo-ef.org/project/project.html>

対 象：次の3つの条件を満たすプロジェクト

(1)活動内容：原則として、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル

ル」「気候変動対応」など広く環境に関する分野で、実践的活動や普及啓発活動を行うもの

(2) 原則として 2022 年度中に開始予定のもの

(すでに開始されているプロジェクトも対象)

(3) 継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの

対象団体：次の 2 つの条件を満たす団体

(1) 2022 年 12 月末時点で公益法人、NPO 法人または任意団体としての環境保全活動実績が 2 年以上あること

(2) 助成対象となったプロジェクトの実施状況および収支状況について適正に報告できること

応募締切：2022 年 10 月 31 日（月）当日消印有効

問 合 せ：公益財団法人 SOMPO 環境財団

TEL：03-3349-4614 FAX：03-3348-8140

メール：office@sompo-ef.org

7 | Green Blue Education Forum コンクール 動画募集

Green Blue Education Forum コンクールは、「体験」を通じて五感で学び「守り残したい未来、創りたい未来」について考え、発表するためのプレゼン動画コンクールです。未来の地球について、想い・夢・体験・活動・アイデアなどを 3 分以内の動画で表現し、あなたの視点、表現でプレゼンを発表、応募してください。

詳細：<https://gb-ef.org/>

応募資格：U-12（小学生）、U-15（中学生）、U-18（高校生）、U-25（大学・大学院・専門学生）*個人か、チーム（5名まで）

募集内容：「守り残したい環境、創りたい未来」をテーマに、地球環境や社会課題に対しての、解決策やアイデア、提言を 3 分以内の動画（自己紹介含む）にまとめて、ご応募ください。

応募期間：2022 年 8 月 21 日（日）～9 月 30 日（金）

問 合 せ : Green Blue Education Forum 実行委員会

(「体験の機会の場」研究機構事務局)

TEL : 049-259-5800 メール : info@esd-place.org

「 8 」 第 18 回エコツーリズム大賞 募集

環境省は、エコツーリズムに取り組む事業者・団体・自治体などを対象とした「第 18 回エコツーリズム大賞」の募集を開始しています。

詳 細 : https://www.env.go.jp/press/press_00464.html

応募資格 :

以下の活動に取り組んでいる事業者、団体、自治体など。

自薦、他薦は問いません。

(例 : ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体)

(1) 地域の自然環境や歴史文化を保全しつつ、それらを体験する「エコツーリズム」に関連する環境保全活動を取り入れた取組や様々な自然体験の取組。

(2) 環境保全、地域活性化、自然体験提供等の優れた活動。

※自然体験には、農林水産業体験や生活文化体験を通じた自然環境への理解につながる活動などを含みます。

応募期限 : 2022 年 11 月 30 日 (水)

《「エコツーリズム大賞」ホームページ》

URL : <https://ecotourism.gr.jp/award>

問 合 せ : エコツーリズム大賞審査委員会事務局

(一般社団法人日本エコツーリズム協会)

TEL : 03-5437-3080 FAX 03-5437-3081

メール : award@ecotourism.gr.jp

「イオン エコワングランプリ

| 9 | (高等学校・高校生によるエコ活動コンテスト) 募集

「イオン エコワングランプリ」では、次代を担う高校生の皆さんが日ごろ学校単位で取り組んでいる「エコ活動」を募集し、その取り組みを表彰します。

詳細 : <https://www.eco-1-gp.jp/>

応募資格 :

日本国内の全日制・定時制高等学校、高等専門学校で、授業および学校が承認しているクラブ活動(サークル・部活)の取り組みを対象とし、学校単位での応募(複数応募可)とします。

募集部門 :

普及・啓発部門…誰でもどこでも取り組むことができる普及性の高いエコ活動
研究・専門部門…調査や実験を通じた検証を行っている専門性の高い活動

応募締切 : 2022年9月22日(木)

問合せ : イオン エコワングランプリ運営事務局

(毎日新聞社内 毎日企画サービス)

TEL : 03-6265-6813



| 10 | 脱炭素チャレンジカップ 2023 エントリー募集

脱炭素チャレンジカップ事務局では、2023年2月16日に開催される「脱炭素チャレンジカップ 2023」(最終選考)に向けて、エントリー募集中です。

詳細 : <https://www.zenkoku-net.org/datsutanso/>

《団体募集》

対象者 : 脱炭素社会づくり活動や地球温暖化防止に取り組む団体

応募条件 : 日本国内を拠点とする取組であること

脱炭素社会づくりの取組や、地球温暖化防止の取組であること 他

募集部門 : 市民部門、企業・自治体部門、学生部門、ジュニア・キッズ部門

応募締切 : 2022年10月10日(月) 24:00 必着

《アイデア賞》

対象者：脱炭素社会づくりに向けて活動されている方。

団体、個人での応募も可能

応募条件：脱炭素社会づくり、地球温暖化防止、SDGs への取組に貢献していること 他

応募締切：2022年11月30日（水）17：00

問合せ：脱炭素チャレンジカップ事務局

（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）

TEL：03-6273-7785 メール：zccc@zenkoku-net.org

11 | 第13回 ESD 大賞 募集

NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラムは、「ESD 大賞」を実施します。学校全体での取組、地域社会とのつながり、地域の特色を活かすことを大事にした具体的な取組、独自性のある取組実践例などを広く募集します。

詳細：<http://www.jp-esd.org/grandprix.html>

対象：全国の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、小中一貫校、特別支援学校

募集内容：「ESD 大賞」設定の趣旨に基づいて、持続可能な社会の構築に向けた的確な行動ができる次代を担う人材を育てる実践研究事例の報告

応募締切：2022年10月19日（水）事務局必着

問合せ：NPO 法人日本持続発展教育推進フォーラム ESD 大賞事務局

TEL：03-3545-3651 FAX：03-5565-4914

メール：info@jp-esd.org

12 | 環境保護に関する「自撮り写真」募集【富山】

富山県では、環境保護に関する「自撮り写真」を募集中です。

詳細：

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/contest/photocontest04.html>

募集作品：撮影者が自撮りした、下記の区分の環境保護に関する写真

- ア 植林行動・清掃活動等
- イ エコライフ（環境に配慮した生活）
- ウ エコ作品

募集区分：児童・生徒（小学生、中学生、高校生）

学生（大学生、短大生、専門学校生）

一般

提出期限：2022年10月21日（金）

問合せ：富山県生活環境文化部環境政策課

TEL：076-444-8727 FAX：076-444-3480

伊勢志摩国立公園フォトコンテスト

| 13 | 世界に伝えたい伊勢志摩国立公園～My Favorite Ise-Shima

伊勢志摩国立公園の海外における認知度を上げるため、伊勢志摩国立公園管理事務所では伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町観光協会に協賛をいただき、また東京カメラ部のサポートを得て、フォトコンテストを開催します。

詳細：https://chubu.env.go.jp/topics_00009.html

応募方法：Instagramより応募

応募期間：2022年9月6日（火）～12月15日（木）

主催：環境省中部地方環境事務所 伊勢志摩国立公園管理事務所

♪そ の 他♪

「 『ボランティアウェブ』 掲載活動募集

| 1 | ~9月からオンライン説明会を開催します~

日本フィランソロピー協会が運営を行なっている『ボランティアウェブ』は、企業従業員と NPO 等、非営利活動団体の皆様のボランティア活動のマッチングサイトです。本サイトに掲載するボランティア活動を募集しております。

詳細 : <https://www.philanthropy.or.jp/vweb/>

活動地域 : 全国各地（日本国内）または、オンライン

活動分野 : 社会貢献活動全般（障がい者支援、高齢者支援、子ども支援、女性支援、生活弱者支援、国際協力、環境保全、災害・防災、中間支援、地域貢献、文化・スポーツ、動物福祉など）

《オンライン説明会》 Zoom によるオンライン開催

開催日程 :

2022 年 9 月 14 日（水）、10 月 3 日（月）、11 月 17 日（木）、12 月 6 日（火）、
2023 年 1 月 12 日（木）、2 月 15 日（水）

* 時間は各回共通で 14 : 00~15 : 00

参加申込 : <https://business.form-mailer.jp/fms/f645f330165689>

問 合 せ : 公益社団法人日本フィランソロピー協会

TEL : 03-5205-7580

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

○申込・解除 : <https://www.mag2.com/m/0000233904.html>

○バックナンバー

そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン

<https://www.epo-chubu.jp/mail-magazine>

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：(EPO) 052-218-8605 / (ESD) 052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：info@epo-chubu.jp

URL：(EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F
